

〔国際会議発表〕

発表研究者	東京医療保健大学 助手 長谷川達人	2152105
参加会議	IEEE SMC 2015	
出張期間	2015 年 10 月 9 日～10 月 12 日	
開催場所	香港 中国	
発表論文	Analysis of actual smartphone logs for predicting user's routine settings of application volume 定期的な音量設定予測に向けたスマートフォンのログ分析	

概 要：

今回参加した IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics (IEEE SMC 2015) は投稿数 946 件、採択数 587 件という非常に大規模な会議である。ビッグデータやヒューマンセントリックシステム等、様々なセッションで議論が盛り上がっていた。私は「Emerging Technologies and Applications in Computer Intelligence」セッションにて発表を行った。発表内容はスマートフォンの音量設定自動化に関する研究であり、発表後には実運用を行う際に意識すべき点等、様々な議論やご意見をいただくことができた。特に、提案手法の評価方法に関して、「発表では 10-fold Cross-Validation という手法で評価を行っていたが、実環境で用いる場合はどの程度の期間で学習が収束するのか」という実用を意識した質問をいただき、今後の研究発展に参考にしていきたいと感じた。同セッションでは、深層学習やモバイルインテリジェントシステムに関する発表が複数あり、どの研究も非常に高度で、積極的な議論が行われていたように感じる。自身の今後の研究に活かせるような、新しい知見や技術を聴講できたことも含め有意義な会議参加となった。その他いくつかのセッションを聴講させていただいたが、別途行っている研究分野に近いセンシングシステムに関する研究発表等、新しい発想につながる刺激を得られたと思う。